令和2年度　上井出小学校グランドデザイン

3．17 Ver.

＜西富士中学校区小中学校教育目標＞　**志を持って　未来を拓く人**

＜上井出小学校教育目標＞　**目標を持って　考え合い　認め合い　挑戦する子**

校　訓
「 自 学 」

＜学校経営目標＞　「子供の主体性を伸ばし、他と協働してやりぬく力を育む教育活動！」
～ 富士山のように、美しく・たくましいこころ日本一を目指そう ～

＜小学校６年間で育てたい資質・能力＞

＜知識・技能の習得＞
・ 知識・技能を自分ごととして学び、確実に習得する力　☆「か」「で」

＜思考力・判断力・表現力等の育成＞
・ 学びを生かし、根拠を明確にした考えを伝え合う力　☆「か」「み」

＜学びに向かう力・人間性等の涵養＞
・ 互いのよさを認め合い、やり抜く力　☆「み」「い」「で」

＜ 変革を起こす力（OECD 学びの羅針盤）＞
・ 新たな価値を創造する力
・ 対立やジレンマを克服する力
・ 責任ある行動をとる力

P

㋕かんがえを根拠と共に伝え合う
○分かる・できることに喜びを感じて主体的に学ぶ子供
○根拠を明確にして、自分の考えを伝え合える子供

�みみんなで力を合わせて行動する
○他と関わることのよさを実感し、主体的に行動できる子供
○友達のよさを認め、自分のよさを発揮できる子供

D

◎研修主題「伝え合い共に学ぶ授業」の具現化を図る
○主体的・対話的な学びに向かうための授業を実施する。
○ICT を活用した授業を推進する

◎児童会を中心とした子供主体の取組を推進する。
◎仲間の考え・行動のよさを認め合う縦割り活動を工夫・実践する。
○学級力向上チャートを基に、子供自らが考え、運営する学級作りや行事を実施する。

C

各月の行事等振り返り
学校評価アンケート（7・12月）
定着度調査・単元テスト等
いじめアンケート　朝食調べ
教職員人事評価　市教委訪問等
学校評議員会
PTA運営委員会

◎根拠を明確にして、伝えたいことをうまく伝えている　（90%）
○授業が分かりやすい　（95%）
○ICTを使った授業はためになっている（95%）
○フジアザミ学習では、積極的に自分の課題を追究している（90%）
○進んで読書に取り組んでいる（95%）

◎学校が楽しい　（100%）
○みんなで力を合わせている（95%）
○自分にはよいところがある（90%）
○人のために役立つ活動をしている（90%）

A

職員会議
学校評議員会
上井出小 SC
校内研修会
各部会
PTA運営委員会
西富士中校区校長会・4部会
☆成果と課題の共有・改善策の協議
打合せでの状況確認・修正
情報の発信・受信（たより・HP）
家庭・地域との共有

◎自分から進んでがんばっていることがある（95%）
○相談に乗ってくれる人がいる（100%）
○運動に楽しく取り組んでいる（95%）
○目標に向かってできるまで挑戦している（95%）
○健康を意識した生活を送っている（85%）

◎気持ちのよいあいさつや返事、言葉かけができている（90%）
○丁寧な言葉遣いをしている（90%）
○友だちを「さん」付けで呼んでいる（95%）
○道徳の授業は、生き方を考えるきっかけになっている（90%）

◎目的を明確にし、子供等と共有した活動を実施する
○自ら取り組む体力作りを推進する
○具体的な目標の設定の仕方を共有する
○家庭学習の質を高め、習慣化を図る
○健康的な生活の習慣化を推進する

◎気持ちのよいあいさつ、温かい言葉かけの指導を実施する。
○規範意識・基本的生活習慣が身に付く指導を行う
○キャリア教育・道徳・人権・特別支援教育を充実・改善する
○命を大切にする教育を推進する

P2

㋢できるまで挑戦する
○夢・目標に向かって、粘り強く、へこたれずに取り組む子供
○健やかな心と体を育む子供

㋑いい言葉・いい姿勢
○自分も相手も気持ちのよいあいさつや返事、言葉かけができる子供
○前向きに、感謝の気持ちで取り組む子供

地域に開かれた魅力ある学校づくり　～ 地域ぐるみで子供を育てる ～

保護者・地域との連携
○保護者・地域との思い・情報共有（学校便り・HP等）学校評議員会3回実施
○「上井出小SC（サポートくらぶ）」の計画的活用
○地域活動へのねらいを明確にした参加及び合同行事の開催等

西富士中校区4校連携
☆児童生徒が安心して学ぶ 9年間の縦の接続
☆「命を守る教育」の共有 がん・LGBT教育等
○学校いじめ基本方針・危機対応マニュアル等の共有
○授業等研修会・学校保健委員会等の合同実施

北部校連携プロジェクト
○西富士中・白糸小・人穴小・白糸小・井之頭小中の横の連携強化
○授業・学習成果発表交流（富士山麓サミット発表会等）
○富士宮市北部小規模校連携事業（北部地区6校連携ビジョンの推進）

頼もしい教師集団
○県教員育成指標の活用
○富士宮市教育指針の活用
○「確かな学力が育つ」の活用
○「授業で勝負できる」ための主体的な研修の実施
○ねらいを持った視察・交流
○校内外人材のチーム連携